

クニマッスン

出生地 忍野村

山梨県水産技術センター

口癖 でまっすん..



ふじのだいがこうざえもん  
富士大我講左衛門

年齢不詳

職業 大我講の先達<sup>せんだつ</sup>  
(先達とは案内責任者)

『今年も、無事に諏訪明神大祭が終わったでまっすん。台風の影響で、大雨の中、お神輿を担ぐ人やお神楽や獅子舞を奉納した方、また、お祭りに関わった多くの人は、全身びしょ濡れで本当に大変だったでまっすん。頭がさがるまっすん。』

『そうじゃったな。東円寺の仏様やご先祖様もさぞ喜んでいたと思うぞ。クニマッスン質問じゃ。目に見えないものが喜ぶことをすると何が積めるというか知っておるかのう。』

『「徳を積む」でまっすん。特に目に見えない徳を積むことは陰徳を積むと言うでまっすん。』

『難しいことを知っておるのう。「時は金なり」と言う言葉は、「時間はお金ほど尊いものだからけして無駄にしてはいけない」という意味じゃが、神仏の行事は、神様や仏様に、尊い時間というお金をお供えしているんじゃよ。そこに気付いている人は少ないがのう...』

『そう言われて見れば、その通りでまっすん。神社仏閣の行事は日程が決まっているから、その行事に参加するためには仕事をお休みする人もいるでまっすん。その行事のために、上司や同僚に頭を下げてお休みをもらうでまっすん。昔は、そうすることが当たり前だったけれど、現代社会で地域行事のために休暇を取ることは、大変なことだでまっすん。そう言えば、お神輿の担ぎ手が少なくなっているから、土・日曜日にすれば、担ぎ手を増やすことができるんじゃないかと言う人がいたでまっすん。』

『神仏の行事日程は、その日に意味があるんじゃよ。例えば、仏様なら縁日があるじゃろう。縁日にお参りすると、功德が大きいという話を覚えておるかのう。何事も、見えないものとの縁なんじゃよ。その縁を、大切に守ることが重要なじゃ。そのように考えると人の都合で変えてはいけないじゃよ。諏訪明神大祭も無事に終わったが、10月3日には、上原阿闍梨様が東円寺にお越しくださり「不二の祈り」の護摩を焚いてくださることになっておる。災害が続いている昨今、富士山噴火を初めとする自然災害は他人事ではないと思うんじゃよ。そのような危うい世の中に生きる我々にとって、目に見えないものに、安穩を祈る機会をいただけることは、幸福なことだと思うんじゃ。世界平和を祈るということでも、家族の幸福を祈るということでも、祈りの意味や重さは同じだと思うぞ。是非、多くの方に、様々な祈りを捧げてほしいのう。これも陰徳を積むことになるんじゃぞ。』

『おいらの願いは、忍野村の清らかな水がいつまでも、滾々と湧いてほしいことだでまっすん。』

『そうじゃな。それも、重要じゃな。さて、今回は、御朱印の話をするでしょう。』